

患者さんのご紹介方法について

当院では、医療機関専用紹介窓口として、地域医療連携室内に外来紹介センターを設置しております。当センターへ紹介予約をお申し込み頂きますと、患者さんが(外来予約日に)スムーズにご受診いただけますので、是非ご活用ください。

●●●●●●●●●● 当院の紹介予約(FAX予約)の特徴 ●●●●●●●●●●

ご紹介内容に応じて、
医師が予約指示・緊急性の
判断を行います

検査と診察をセットで予約可能です
患者さんの通院日数が少なく済むよう
予約調整いたします

step
01

患者紹介FAX依頼書 (兼診療情報提供書)を FAXにて送信ください

- 外来紹介センター(FAX番号：096-351-8697)へ送信ください。
- 所定の様式もご準備しております。ホームページからダウンロード可能です。

済生会熊本 患者紹介

検索

step
02

済生会より 確認のお電話の後、 予約票をFAX致します

- 注意事項が添付される場合があります。見落としのないよう、ご注意ください。
- ご希望内容・受診科によっては予約調整にお時間がかかる場合がございます。

step
03

患者さんに ①患者紹介FAX依頼書 (兼診療情報提供書) ②予約票 をお渡しください

- 当日も必要な書類になります。上記2点を必ず患者さんにお渡しください。

予約当日は、①「保険証」 ②「診療情報提供書」 ③「予約票」を持参の上、ご予約時間に紹介受付(102番)にお越しいただくよう、ご案内ください。

※検査のみの予約の場合、画像診断専門医が読影を行い、レポートをお返しいたします。

※対象…CT、MRI、RI(骨・Ga・肝臓・心臓・その他)、骨密度測定、腹部エコー

※CT、MRI検査で造影を希望される場合は、造影剤アレルギー等について事前にご説明をお願いいたします。

●お申し込み(ご予約)方法

まずは診療情報提供書をFAXください

FAX:096-351-8697

(外来紹介センター直通FAX)

お問い合わせ

TEL:096-351-8321

(外来紹介センター直通TEL)

予約受付時間

平日 8:30～17:00

土曜 9:00～12:00(検査のみの予約はできません)

その他、地域医療連携に関するお問い合わせ

TEL:096-351-8372 FAX:096-351-8505



明日へつながる、より確かな医療連携をめざして。

済生会熊本病院 連携広報紙

SAIKURU

サイクル

トピックス

外来医師一覧表

休診のお知らせ

インフォメーション

紹介方法のご案内

SAIKURUとは

地域及び連携医療機関とのつながり(サークル、サイクル)を大事に、患者さんを中心とした医療を提供していきたいという意味を込めています。

Vol.49

2020年8月発行

“未破裂脳動脈瘤”と“くも膜下出血”の治療方針を より患者さんに優しい「血管内治療ファースト」へ

医療の低侵襲化が進み、脳卒中領域においても現在は血管内治療が主流となっています。

当院では、これまでクリッピング術に代表される開頭術をメインとした治療を行って参りましたが、“低侵襲治療を求める声”を多くいただくようになりました。そこで患者さんのニーズに応え、医療を通じて地域社会に貢献するため、治療方針を変更し低侵襲な高度医療を提供いたします。

くも膜下出血の原因となる

「脳動脈瘤」の治療方針

●血管内治療(コイル塞栓術)ファーストとします

Point

- ・中大脳動脈瘤以外のほとんどの動脈瘤はコイルで施行可能ですが、中大脳動脈瘤に関しても、形状によってはコイルで施行可能です。
- ・約1週間程度の入院となります。(クリッピング術の場合の入院期間は約2週間)



脳梗塞の原因となる

「頸動脈狭窄症」の治療方針

●CASファーストとします

(不安定プラークでCASの危険度が高い場合にCEAを検討)

Point

- ・CASかCEAかは病変の不安定性で決めますが、ほとんどの症例はCASで施行可能です。
- ・当院でのCASは鼠径部穿刺ではなく、橈骨動脈穿刺で行いますので、さらに低侵襲に施行可能で直後から歩くことができます。(橈骨動脈穿刺でのCAS実施施設は、南九州では当院のみです)

患者さんにとって
適切な治療法をご提案しますので、
遠慮なくご相談・ご紹介ください。

脳卒中センター 脳神経外科部長
山城 重雄



連携・患者紹介に関しまして、ご不明な点などございましたら地域医療連携室までご連絡ください。

TEL.096-351-8372 FAX.096-351-8505 熊本市南区近見5丁目3番1号



社会福祉法人

恩賜財団 済生会熊本病院

SAISEIKAI KUMAMOTO HOSPITAL

済生会 熊本

検索

ホームページQRコード▲



診療科【専門外来名】		対象	月	火	水	木	金
整形外科(要予約)		新	安藤 卓	立石 慶和	大野 貴史【第1・3・5週】 寺本 周平【第2・4週】	上川 将史	柳澤 哲大
		再	安樂 喜久	上川 将史【第1・3・5週】 柳澤 哲大【第2・4週】	安藤 卓	高田 紘平【第1・3・5週】 三浦 溪【第2・4週】	立石 慶和【第1・3・5週】 大野 貴史【第2週】 寺本 周平【第4週】
腎臓科		新・再		神吉 智子	江口 剛人	板井 陽平	岩田 康伸
【透析シャント専門外来】		新・再	副島 一晃				
ロボット 専門外来	前立腺・腎	新・再	渡邊 紳一郎			渡邊 紳一郎【第2週】	
	呼吸器外科	新・再	吉岡 正一	岩谷 和法			
	消化器科	新・再	坂本 快郎				田中 秀幸
	心臓血管外科	新・再				押富 隆	
泌尿器科 ※福井医師・三上医師・占部医師も 「ロボット手術」に対応しております。		新・再	町田 二郎 担当医	福井 秀幸	占部 裕巳	三上 洋	富永 成一郎
心臓血管外科		新・再		上杉 英之	出田 一郎	押富 隆	
		再	担当医【第1・3・5週】				担当医
【下肢静脈瘤専門外来】		新・再		担当医			
循環器内科		新・再	平井 元子【第2・4週】 坂本 知浩 劔 卓夫 井上 雅之 根岸 耕大	田中 靖章 奥村 謙 由布 哲夫 市丸 直美	兒玉 和久 岡松 秀治 堀尾 英治 林 克英	山室 惠 奥村 謙 金子 祥三 神波 裕	田口 英詞 古山 准二郎 鈴山 寛人 堀端 洋子
【デバイス/遠隔モニタリング外来】		再				担当医	
【LVAD外来】		再			兒玉 和久【第2週】 岡松 秀治【第4週】		
呼吸器外科		新・再	吉岡 正一	岩谷 和法		松石 健太郎	
呼吸器内科 ※全医師が、「COPD専門診療」に 対応しております。		新・再	一門 和哉	保田 祐子	一門 和哉	川村 宏大	坂田 能彦
			江口 善友	西山 健太【第1・3・5週】 中村 和憲【第2・4週】	村中 裕之【第1・3・5週】 飯尾 美和【第2・4週】	保田 祐子	仁田脇 辰哉
			関戸 祐子	神宮 直樹	久永 純平【第1・3・5週】 江口 善友【第2・4週】		久永 純平
【化学療法】		新・再	坂田 能彦	坂田 能彦	川村 宏大	神宮 直樹	
糖尿病内科		新・再	松尾 靖人	星乃 明彦	松尾 靖人	星乃 明彦	星乃 明彦【第1・3・5週】
腫瘍内科		新・再	森北 辰馬 小田 尚伸	森北 辰馬 小田 尚伸	森北 辰馬 小田 尚伸	森北 辰馬	森北 辰馬 小田 尚伸
【緩和ケア外来】		新・再	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
脳神経外科 ※全医師が、「未破裂脳動脈瘤 専門診療」に対応しております。		新・再	天達 俊博	山城 重雄	松崎 啓亮	植川 顕	加治 正知
【ガンマナイフ外来】		日替	後藤 智明(新・再)	後藤 智明(新・再)	後藤 智明(新・再)	後藤 智明(新・再)	後藤 智明(新のみ)
		予約	山本 東明	山本 東明	山本 東明	山本 東明	山本 東明
脳神経内科		新・再	稻富 雄一郎	米原 敏郎	池野 幸一	松原 崇一朗【第2・4週】 松尾 圭将	永沼 雅基
外科		新・再	沖野 哲也	松本 克孝 後藤 理沙	高森 啓史 辛島 龍一	増田 稔郎 清水 健次	新田 英利
消化器内科		新・再	工藤 康一 坂口 将文 吉田 健一	岩崎 智仁 近澤 秀人 上原 正義	須古 信一郎 上川 健太郎 塩屋 公孝	浦田 淳資 近澤 秀人 山邊 聡	上原 正義 後藤 健太 今村 治男
放射線科		新・再	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢

※担当医師は月により変更することがあります。ご了承ください。

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3 循環器内科 根岸 耕大 γナイフ外来 後藤 智明	4 γナイフ外来 後藤 智明	5 循環器内科 岡松 秀治 γナイフ外来 後藤 智明 外科 辛島 龍一	6 γナイフ外来 後藤 智明	7 γナイフ外来 後藤 智明	8	9
10 山の日	11 整形外科 立石 慶和 心臓血管外科 上杉 英之 循環器内科 奥村 謙	12 消化器内科 上川 健太郎	13 循環器内科 奥村 謙 外科 増田 稔郎	14 循環器内科 田口 英詞	15	16
17	18	19 循環器内科 児玉 和久 循環器内科 林 克英	20 外科 清水 健次	21	22	23
24	25 循環器内科 由布 哲夫 脳神経外科 山城 重雄 脳神経内科 米原 敏郎	26 呼吸器内科 川村 宏大	27 循環器内科 金子 祥三 呼吸器内科 川村 宏大	28	29	30
31						

○ Information

開催報告

「もりの都健康プロジェクト。」特設セミナーvol.1
コロナの予防法と、いま治しておきたい心臓と血管の病気

新型コロナウイルスの第一の感染ピーク期が過ぎた6月下旬に、当院では受診を控えられている地域の皆さんに向けて『コロナが隠れた今、治しておきたいその病気。』キャンペーンを実施しました。当キャンペーンの一環として、7月11日(土)くまもと森都心プラザ図書館と共同で医療情報セミナーを開催いたしました。当日は約70名の方が参加され、興味深そうに聴講されていました。参加された方からは、“新型コロナウイルスの予防法がよくわかった、今日のセミナーの内容を家族や友人に伝えたい”、“当てはまるような症状があるので、早速かかりつけの先生に相談したい”等の感想をいただき、盛会の内に終えることができました。

コロナの予防法

感染管理室長 兼
呼吸器内科副部長
川村 宏大



いま治しておきたい
「下肢静脈瘤」

心臓血管センター 心臓血管
外科 兼 集中治療室長
高志 賢太郎



いま治しておきたい
「心房細動」

不整脈先端治療部門
最高技術顧問
奥村 謙





ご挨拶：医療連携部長 坂本 知浩

「もりの都健康プロジェクト。」について
くまもと森都心プラザ図書館と済生会熊本病院が共同で、熊本にお住まいの皆様と共に、健康を考えるプロジェクトとして2020年に発足いたしました。

予約受付のお問い合わせ [受付時間 平日／8:30～17:00、土曜／9:00～12:00]

外来紹介センター TEL.096-351-8321 FAX.096-351-8697

※日曜、祝祭日、年末年始を除く ※土曜は検査のみのご予約はできません